

# <u>PowerAct Pro Ver4.x</u> <u>(コンソールモード)</u> <u>設定ガイド</u>

オムロン株式会社 電子機器事業本部

# 【目次】

1.	はじめに	3
2.	POWERACT PRO モニタの表示	3
3.	環境設定について	6
4.	スケジュール運転の設定	
5.	ログデータの確認	26
6.	UPS の設定	

## 1. はじめに

本設定ガイドは、オムロン無停電電源装置(UPS)用の電源管理ソフト"PowerAct Pro"の設定内容をコンソール モードにて変更を行う場合の操作方法について記載されています。

"PowerAct Pro"のインストール方法、および GUI を使用しての設定方法については、別冊子の PowerAct Pro イン ストールガイド(マスターエージェント/スレーブエージェント)を参照ください。

## 2. PowerAct Pro モニタの表示

1. PowerAct Pro モニタをコンソールモードで表示する場合は、次の操作を行ってください。

2. 下記の実行ファイルを起動してください。

C:¥Program Files¥PowerAct Pro(Master Agent) ¥ PowerActProConsole.exe

<自 PC へのアクセスの場合>



<他 PC からのアクセスの場合>

他 PC から PowerActPro がインストールされた PC に対し、Telnet や SSH などのターミナルソフトを使用してリモートログインします。(SSH 対応のターミナルソフトをご使用されることを推奨します。)

3. 表示された下記のメニューで2を選択してください。PowerAct Pro Console が起動し、Netsearch Window Menu が表示されます。「1」を選択し、ネットワーク上のエージェントを検索し、モニタするエージェントの ID などの情報を 確認します。



- 2. PowerAct Pro マスターエージェントのモニタ
- 0. PowerAct Pro Console の終了
- 4. Netsearch Window Menu で「2」を選択し、表示される[Input ID and Passwd Menu]でモニタするマスターエージェントの選択方法を入力します。



0. 戻る

※「IP アドレスで選択」する場合は、自 PC へのアクセスの場合は"127.0.0.1"、他 PC からリモートアクセスする場合 は、"アクセスする PC の IP アドレス"を入力してください。

コンソールモード

Rev B

5. [Input ID and Passwd Menu]で選択した情報を入力すると、[User Login Window]でアクセス ID とパスワードの入 カを求められます。管理者でログインする場合は「1. Login ID:」で「Admin」と入力してください。

T	root@GA-8IPE:~	_ = *
ß	ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 端末(I) タブ(B) ヘルブ(H)	
+-	1. Show NetSearch Information 2. Monitor PowerAct Pro Master Agent 0. Exit PowerAct Pro Console Select Number -> 2	
+-	[ Input ID and Password Menu ]	+
+-	1. Select by ID of Master Agent 2. Select by Host Name of Master Agent 3. Select by IP Address of Master Agent 0. Return	
	Select Number -> 3	
	IP address of PowerAct Pro master agent:127,0.0.1	
+-	[ User Login Window ]	+
+-	1. Login ID:Admin 2. Password:*****	

※IDとパスワードの入力に3回以上失敗すると、[Netsearch Window Menu]が表示されます。最初から操作しなお してください。

下図のような PowerAct Pro モニタのメイン画面が表示されます。

	rootea	VEIPER-	_ = *
ファイル(E) 編集(E) 表	示(Y) 建末(I)	タブ(目) ヘルブ(日)	
[PowerAct Pro Monitor (G [Date And Time]: 2009	A-81PE/ Full Ac	ccess)]	•
[Battery Use Date]: 2009	-03-10	[Next Battery Replace D	ate]: 2010-03-10
************************	[UPS Set	ting]	
UPS Model:	BUIOORW	Buzzer Status:	Off
UPS Status:	On Line	Function Test Status:	On
Output A:	Output Start	Battery Auto Test:	On
Output B:	Output Stop	UPS cold start status:	On
Output C:	Output Stop	Input Sensitivity:	100V/Standard
Battery Status:	Normal	UPS Auto Reboot:	0n
Additional Battery Unit:	0	Presumed Backup Time:	80
	[UPS D	Data]	
Input Voltage:	100,8V	Input Frequency:	49,9Hz
Output Voltage:	99.6V	Output Frequency:	49.9Hz
Load Level:	22%	Battery Capacity:	100%
Communication Port:	COMI	Test Result:	1.7.94
[Nex	t Shutdown Star	t / Next UPS Restart]	
Next Shutdown Start:		Next UPS Restart:	
	[Last Tw	wo Events]	
2009-03-14 17:36:51 "Bat	tery change dat	e" is updated [GA-81PE ()	Master) 2009/0
2009-03-14 17:34:22 Comm	unication Estab	lish [UPS (Model:BU100RW	/ Communicati
Key "R" To Refresh UPS D	ata, Key "A" To	AutoLoad UPS Data / 10 :	Seconds
Key "Q" To Quit The Moni	tor, Key "C" To	Change The Current UPS I	Monitor

コンソールモード

Rev B

## 3. 環境設定について

【シャットダウンパラメータ】

- PowerAct Pro モニタのメイン画面を表示します。(1.PowerAct Pro モニタの表示(P3)参照) 1
- [Q]キーを押すと、モニタ画面が終了し、[PowerAct Pro Monitor (\*\*\*) Main Menu(PowerAct Pro モニタメインメ 2. ニュー)]が表示されます。
- [1.System Configuration(システム設定)->[1.Configuration(環境設定)]->[1.Shutdown Parameter(シャットダウ 3.



OMPOD	PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド		
OTTINOT	コンソールモード	Rev B	

■エージェント選択

マスターエージェント/スレーブエージェントのシャットダウン動作に関する設定を変更することができます。 ※マスター/スレーブエージェントすべてのコンピュータのシャットダウン設定を変更できます。

4. [1.Select One Agent(エージェント選択)]を選択すると表示される下記の画面で、パラメータを設定するエージェントを選択します。



5. [Reconfirm Shutdown Parameter(シャットダウンパラメータ確認)]画面が表示されます。メニュー項目の番号を 入力して、各項目の値を入力します。値を入力すると、下記の画面に変更後の値が表示されます。

root@GA-l	SIPER-	_ = ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 職末(I)	タブ(目) ヘルブ(日)	
[ Select Agent Type menu of PowerAct F	Pro Monitor(GA-81PE) ]	++++
1. GA-81PE(Master Agent) 0. Return		
Select Number -> 1		
[ Reconfirm shutdown parameter of the	GA-81PE (Master) ]	+
1. Select Outlet	A	
2, AC Fail Delay Time(Sec)	60	
<ol><li>Shutdown start delay time(Sec)</li></ol>	0	
4. External Command		
5. Run External Command Time(Sec)	0	
6. OS Shutdown Need Time	180	
7. UPS Auto Stop	Enable	
0. Return		
*************	*************************	*******
Select Number ->		1
and the second se		1
		1

コンソールモード

Rev B

項目	設定内容と方法
	接続している負荷をどの出力コンセントに接続するか選択します。出力コンセン
1. Select Outlet	トは、制御できるコンセントとできないコンセントがあります。
(UPS 出力コンセント選択)	※出力コンセント制御をサポートしていない UPS をご使用する場合は、この機
	能は使用できません。
	電源異常が発生してからシャットダウン動作を開始するまでの待機時間を秒単
2. AC Fail Delay Time(Sec)	位で設定します。
(待機時間)	0~36000 秒の範囲で選択できます。(デフォルトは 60 秒。0~60 秒までは 10 秒
	間隔、60~36000 秒までは 60 秒間隔)
	複数台のコンピュータがある場合、他のコンピュータとシャットダウン開始のタイ
3. Shutdown start delay time(Sec)	ミングを遅らせたい場合に設定します。
(シャットダリン開始遅延)	60 秒間隔で 0~600 秒の範囲で選択できます。(デフォルトは 0 秒)
4 External Command	シャットダウン動作が開始されるのと同時に起動されるプログラムのコマンド名
4. External Command (外部コフンドライン)	を入力します。例えば、バックアップデータを特定のディスクに保存するなどのプ
(アドロコマンドリイン)	ログラムが考えられます。
	外部コマンドの実行に必要な時間を設定します。60 秒間隔で 0~600 秒の範囲
5. Run External Command Time(Sec)	で設定できます。
(外部コマンド実行時間)	なお、この時間が経過するまでは、シャットダウン動作を一時停止します。(デフ
	オルトは0秒)
6. OS Shutdown Needs Time (Sec)	OS のシャットダウンに必要な時間を設定します。
(シャットダウンに必要な時間)	60 秒間隔で 0~1800 秒の範囲で選択できます。(デフォルトは 180 秒)
7. UPS Auto Stop	コンピュータのシャットダウンが完了した後、UPS を自動的に停止するかどうか
(UPS 自動停止)	を設定します。



6. [0 Return(戻る)]を選択すると、[Shutdown Parameter Menu]画面に戻ります。

コンソールモード

Rev B

■その他のデバイス

その他のデバイスに関するシャットダウン設定を変更することができます。

#### 7. [3.Other Device(その他のデバイス)]を選択してください。

※出力コンセント制御機能のない無停電電源装置(UPS)では、この項目を選択できません。



1. その他のデバイス停止時間

2. 入力電源異常時の最大バックアップ時間

項目	設定内容と方法
1.Turn Off Time of Other Device (その他のデバイス停止時間)	各コンセントの[その他のデバイス停止時間]を 30~600 秒の範囲で入力欄右側 の矢印をクリックすると表示されるリストから選択して設定します。 <mark>※出カコンセント制御機能のない UPS を接続している場合はコンセント B およ</mark> び C の設定はできません。
2.AC Fail Backup Time (入力電源異常時の最大バックアップ 時間)	UPS の入力電源に異常が発生した時、最大で何分間バックアップ運転を行うか 設定します。

OMRON	PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド	
	コンソールモード	Rev B

8. [1.Turn Off Time of Other Device(その他のデバイス停止時間)]を選択してください。



9. 設定を変更する出力コンセントを番号で選択し、各コンセントの「出力停止までの時間」を 60 秒間隔、0~600 秒 の範囲で入力してください。

10. [0 Return(戻る)]を選択すると、[Shutdown Parameter Menu]画面に戻ります。

#### ■出力コンセント情報

[出力コンセント情報]を表示させると、マスターエージェント・スレーブエージェント全てのシャットダウン設定を一覧で 確認することができます。

- 11. [5.Outlet Information(出力コンセント情報)]を選択してください。
- 12. 表示される[Outlet Information(出力コンセント情報)]画面に、各出力コンセントの情報が一覧で表示されます。

編集(E) 表示(Y) prmation of GA-81 AC De PE 60 ice	) 徳末(王) タブ BIPE VCFail ShutDow Delay Delay 50 0 -	(8) ヘルブ(日) m Ext. Shu Command Nee 0 180 	Down Other Time Device - 0 0 0	Outlets TurnOff 180 0 0		
PE 60 Ice - Ice -	BIPE NCFail ShutDow Delay Delay 50 0 -	m Ext, Shu Command Need 0 180  	Down Other Time Device 0 0 0	Outlets TurnOff 180 0 0		
AC De Ce	KCFail ShutDow Delay Delay 50 0 	m Ext, Shu Command Need 0 180 	Down Other Time Device - 0 0 0	Outlets TurnOff 180 0 0		
PE 60 ice - ice -	50 0	0 180	0 0 0	180 0 0		
ice -	-		0	0		
ice -		<u> </u>	0	0		
******						
±±0.1				11		
, <sub>ftk</sub> 」 待機 シ <sup>」</sup>	ャットダウン	外部コマン	ドシャッ	トダウンに	その他の	出
時間	開始遅延	実行時間	必要	な時間	デバイス	停.
			(1) ====			
_			(省略)			
				(省略)	(省略) 	

UPSの停止時間は出力コンセントBまたはCによって決まります。

続けるには、何かキーを押してください。

13. 任意のキーを押すと、[Shutdown Parameter Menu]画面に戻ります。

#### PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド OMRON コンソールモード Rev B

#### ■スクリプトシャットダウン

UPS に接続されている機器に対し LAN 経由でリモートログイン(Telnet/SSH V1/SSH V2)し、スクリプトコマンドを送 信して、サーバ等をシャットダウンさせます。(サーバにシャットダウンソフトのインストールは必要ありません) ※本機能を利用するには、サーバ側で「Telnet」もしくは「SSH」のサービスを有効にしておく必要があります。 ※スクリプトシャットダウンでシャットダウンできない機器もありますので、必ず動作確認を行ってください。

【スクリプトコマンド例】

	Telnet	SSH V1/V2
Windows	shutdown -s -f	標準サポートなし
Linux(RHEL5)	/sbin/halt	/sbin/halt
Sun OS	/usr/sbin/halt	/usr/sbin/halt
Mac	/sbin/halt	/sbin/halt

14. [6.Script Shutdown(スクリプトシャットダウン)]を選択してください。

15. 表示される[Script Shutdown Setting Menu(スクリプトシャットダウン設定)]画面が表示されます。下表を参照し て各項目を設定してください。項目番号を選択して入力すると、設定値を入力できます。



- 1. スクリプトシャットダウン情報を見る
- 2. 追加
- 3. 修正
- 4. 削除

ド

PowerAct Pro Ver 4.x 設定	ガイト
コンソールモード	Rev B

#### 16. スクリプトシャットダウン実行先を追加するには、[2.Add(追加)]を選択します。下記の項目を設定してください。



項目	設定内容と方法
OS	スクリプトシャットダウンを実行したい機器の OS を選択します。
Protocol	リモートログインに使用するプロトコルを選択します。
(プロトコル)	対応プロトコル : Telnet、SSH V1、SSH V2
IP Address (IP アドレス)	スクリプトシャットダウンを実行したい機器の IP アドレスを入力します。
Product Name (接続機器名)	スクリプトシャットダウンを実行したい機器の名称を設定します。
Common User ID (一般ユーザ ID)	スクリプトシャットダウンを実行したい機器のログインに有効な一般ユーザ名・パス ワードを指定します。管理者権限(root 権限)のユーザ ID を設定してください。もし 管理者権限でリモートログインできない場合は[一般ユーザ ID]の欄に一般ユーザ 権限のユーザ ID を設定し、合わせて次項の[管理者ユーザ ID]に管理者権限の ユーザ ID を設定してください。
Super User ID (管理者ユーザ ID)	上記の一般ユーザ ID が管理者権限でない場合、管理者権限のあるユーザ ID・パ スワードを指定します。一般ユーザ ID が管理者権限である場合は設定不要です。
Retry Times (リトライ回数)	ログインに失敗した際の再試行の回数を選択します。
Time Out(Sec) (タイムアウト(秒))	ログインの際のタイムアウト時間を設定します。30 秒以上を目安に設定してくださ い。短いとログインに失敗することがあります。
Command Line (コマンドライン)	マスターエージェントがシャットダウン動作を開始した際に実行するコマンドライン を指定します。コマンドの詳細は前頁の表を参照ください。

17. 設定が完了したら、[1.SAVE(保存)]を選択して、設定を確定させてください。[2.TEST(試験)]を選択すると、設定 した内容でスクリプトシャットダウンのテストを行う事もできます。[0.RETURN(戻る)]を選択すると、[Script Shutdown Setting Menu]画面に戻ります。

18. [0 Return(戻る)]を選択すると、[Shutdown Parameter Menu]画面に戻ります。

## PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド omron

コンソールモード

Rev B

【UPS起動/再起動】 ■UPS再起動設定

UPSの再起動に関する設定を行えます。

- PowerAct Pro モニタのメイン画面を表示します。(1.PowerAct Pro モニタの表示(P3)参照) 1.
- [Q]キーを押すと、モニタ画面が終了し、[PowerAct Pro Monitor (\*\*\*) Main Menu(PowerAct Pro モニタメインメ 2. ニュー)]が表示されます。
- 3. [1.System(システム)->[1.Configuration(環境設定)]->[2.UPS boot/reboot(UPS 起動/再起動)]の順に選択しま す。

4. [UPS boot/reboot]画面が表示されます。

1	root@GA-8IPE:~	*
ファイル	(E) 編集(E) 表示(Y) 端末(I) タブ(B) ヘルブ(H)	
7. Sh 0. Re Selec	utdown Parameter Graphic turn t Number -> 0	•
+	nfiguration" menu of PowerAct Pro Monitor(GA-81PE) ]	+
1. Sh 2. UP 3. Lo 4. Co 0. Re Selec	utdown Parameter S Boot/Reboot g Option mmunication Setting turn t Number -> 2	
+	S Boot/Reboot" menu of PowerAct Pro Monitor(GA-81PE) ]	
1. UP 2. Pi 0. Re	S Boot/Reboot Setting ng Monitor Setting turn	+
Selec	t Number ->	0
[UPS 起		
. UPS	起動/再起動設定	
2. Ping <sup>2</sup>	モニタ設定	

- 0. 戻る
- 5. [1.UPS Boot/Reboot Setting(UPS 起動/再起動設定)]を選択します。

コンソールモード

Rev B

6. [UPS boot/reboot Setting(UPS 起動/再起動設定)]画面が表示されます。メニュー項目の番号を入力して、各項 目の値を入力します。値を入力すると、下記の画面に変更後の値が表示されます。

Troot@GA	BIPE:-	_ = *
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 端末(I)	タブ(目) ヘルブ(日)	
[ "UPS Boot/Reboot" menu of PowerAct	Pro Monitor(GA-81PE) ]	+
1. UPS Boot/Reboot Setting 2. Ping Monitor Setting 0. Return Select Number -> 1		
F Reconfirm UPS Reboot Setting of the	GA-8IPE(Master Agent)]	+
1. UPS Auto Reboot:	N/A	
3 UPS Cold Start Function:	Enable	
4. Send Outlet Delay Command:	Disable	
5. Outlet A(Control)(Sec):	0	
<ol><li>Outlet B(Control)(Sec):</li></ol>	0	
<ol><li>Outlet C(Control)(Sec):</li></ol>	0	
8. Battery Cap Become To Over:	30%	
0, Return		
Salast Number =>		**********
Verver manual Y		1

項目	設定内容と方法
1.UPS Auto Reboot	電源異常が回復した後で、UPS を再起動するかどうかを設定します。
(UPS 自動再起動)	
2.UPS Starts Delay Time	電源異常が回復した後で、UPS を再起動するまでの遅延時間を秒単位で設定し
(UPS 起動遅延時間)	ます。
3 LIPS Cold Start Eurotion	UPS コールドスタート機能を有効にするか設定します。コールドスタート有効に設
	定すると、UPS は電源入力がない環境でも起動させることができます。入力欄右
	側の矢印をクリックすると表示されるリストから選択して設定します。
4.Send Outlet Delay Command	無停電電源装置(UPS)が起動するときに、出力コンセント別に出力を遅延させる
(出力開始遅延コマンド送信)	かを設定します。
5.Outlet A(Control)(Sec)	UPS が起動するときに、出カコンセント別に出力遅延時間を秒単位で設定しま
(出力コンセント A(制御あり)(秒))	す。ただし、出力コンセントAについては0秒固定です。
6.Outlet B(Control)(Sec)	※出力コンセント制御機能のない UPS を接続している場合は選択できません。
(出力コンセント B(制御あり)(秒))	
7.Outlet C(Control)(Sec)	
(出力コンセント C(制御あり)(秒))	
8.Battery Cap become to over	設定されたバッテリ容量に充電されるまで、UPS を起動させたくない場合に設定し
(バッテリ容量オーバ)	ます。

7. [0.Return(戻る)]を選択すると、[UPS boot/reboot]画面に戻ります。

コンソールモード

Rev B

## 【通信設定】

#### ■通信設定

UPSの通信に関する設定を行えます。

- PowerAct Pro モニタのメイン画面を表示します。(1.PowerAct Pro モニタの表示(P3)参照) 1.
- [Q]キーを押すと、モニタ画面が終了し、[PowerAct Pro Monitor (\*\*\*) Main Menu(PowerAct Pro モニタメインメ 2. ニュー)]が表示されます。
- [1.System(システム)->[1.Configuration(環境設定)]->[4.Communication Setting(通信設定)]の順に選択しま 3. す。
- [Communication Setting Menu(通信設定メニュー)]画面が表示されます。 4.

root@GA-8IPE:	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 確末(I) タブ(B) ヘルプ(H)	
Select Number -> 0	
[ "Configuration" menu of PowerAct Pro Monitor(GA-81PE) ]	+
1. Shutdown Parameter	
2. UPS Boot/Reboot	
4. Communication Setting	
0, Return	
Select Number -> 4	
[ "Communication Setting" menu of PowerAct Pro Monitor(GA-81	PE) ]
1. Communication Basal Setting	
2. Mail Setting	
4. SNMP VI Setting	
0. Return	
Select Number ->	
通信設定メニュー]	
通信設定	
メール設定	
SNMP V1 設定	
SNMP V3 設定	
大心	

5. [1.Communication Basal Setting(通信設定)]を選択します。

コンソールモード

Rev B

6. [Communication Basal Setting(通信設定)]画面が表示されます。メニュー項目の番号を入力して、各項目の値を 入力します。値を入力すると、下記の画面に変更後の値が表示されます。



項目	設定内容と方法
1.Remote Access	[Disable]を選択するとリモート PC からの操作を禁止することができます。
(リモートアクセスの許可/禁止)	
	ご使用のネットワークの状況に合わせて、HTTP、HTTPS、SMTP、SNMP、
2.HTTP Port(ネットワークポートアドレス)	Syslog ポートの各ポート番号を設定します。通常は、デフォルト値を使用し
3.HTTPS Port(ネットワークポートアドレス)	ます。もし他のサービスとポート番号が重複している場合は、別の番号を
4.SMTP Port(ネットワークポートアドレス)	設定してください。
5.SNMP Port(ネットワークポートアドレス)	※ポートアドレスを変更すると、PC 全体の設定が書き換わるため、他のア
6.Syslog Port(ネットワークポートアドレス)	プリケーション等が正常に動作しなくなる恐れがあります。変更される場合
	は十分にご注意ください。
7.SNMP Access	[SNMP]は SNMP 管理を行う場合に"Enable"に設定します。この場合、
(SNMP アクセス)	SNMP マネージャに対して、UPS 管理情報の送信を行います。
Presdent Assess	[ブロードキャスト]は通常は"Enable"に設定してださい。"Disable"に設定
0.Droadcast Access (ブロードセッフトアクセフ)	すると、PowerActPro はスレーブエージェントの連携シャットダウンを行うこ
	とができません。
9.Page Refresh Rate	PowerAct Pro モニタの画面更新間隔を秒単位で設定します。
(ページ更新設定)	
10.Logoff Time	PowerAct Pro モニタの自動ログオフ時間を設定します。
(ログオフ時間)	
	通信ポートの設定を行います。
11 Communication Dart Satting	[1.Auto]を選択すると、コンピュータのすべての通信ポートが検索され、見
11.Communication Port Setting	つかった無停電電源(UPS)が通信ポートー覧に表示されます。
し、通信小一ト設定)	[2.Manual]を選択した場合は、続けて表示される一覧から通信ポートを選
	択します。

	PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド		
OHIKOH	コンソールモード	Rev B	

## 4. スケジュール運転の設定

■機能説明

日時を指定し、「UPS の停止/起動」や「UPS の自己診断テスト」などを行うことができます。日時の指定以外に、「毎週」「毎月」という指定もできます。これらを指定し UPS を使用することをスケジュール運転といいます。スケジュール運転を一覧表示し、個別に設定変更、削除を行うことができます。

※スケジュール運転時に電源異常などが発生した場合は、現在のスケジュール運転はキャンセルされ、次回のスケ ジュール運転の設定に従って動作します。

※スケジュール運転を設定した時刻に、PowerAct Proのエージェントが停止状態になっていた場合、スケジュール 運転は実施されません。スケジュール運転を設定した際は、エージェント停止の操作はしないでください。

1. PowerAct Pro モニタのメイン画面を表示します。(1.PowerAct Pro モニタの表示(P3)参照)

2. [Q]キーを押すと、モニタ画面が終了し、[PowerAct Pro Monitor (\*\*\*) Main Menu(PowerAct Pro モニタメインメ ニュー)]が表示されます。

3. [1.System Configuration(システム設定)->[3.Schedule(スケジュール)]の順に選択します。[Schedule Action(ス ケジュール運転)]メニューが表示されます。設定したい項目番号を入力してください。

TODES AN OTHER	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 職末(I) タブ(B) ヘルブ(H)	
4. Warning Message 0. Return	
Select Number -> 0	
[ "System" menu of PowerAct Pro Monitor(GA-81PE) ]	+
1. Configuration	+
2. Event	
0. Return	
Select Number -> 3	
[ Schedule Action ]	
1. Schedule Action List	+
2. Add Schedule	
3. Modify Schedule	
0. Return	
and the second sec	
Select Number ->	

- 1. スケジュール運転リスト
- 2. スケジュールの追加
- 3. スケジュールの修正
- 4. スケジュールの削除
- 0. 戻る

コンソールモード

Rev B

#### 【1. Schedule Action List(スケジュール運転リスト)】

スケジュール運転の状況を一覧表示できます。見終わったら[Enter]キーを押してください。



#### 表示内容は以下のとおりです。

項目	設定内容と方法
Number(番号)	スケジュールの番号です。修正、削除の際に使用します。
Type(種類)	設定されているスケジュール運転の運転間隔が表示されます。「Special Day(指定日)」「Every Week(毎週)」「Every Month(毎月)」が表示されます。
Action(運転)	スケジュール運転の運転内容が表示されます。「Schedule Off Day/Schedule On Day(停止日/起動日)」、「Backup Time Test(バックアップ 時間テスト)」、「Self Test(自己診断テスト)」のいずれかが表示されます。
OFF/Start(停止/実施日)	スケジュール運転の停止日や「Backup Time Test(バックアップ時間テス ト)」または「Self Test(自己診断テスト)」のテスト実施日の日付が表示され ます。
Time(時間)	停止日 / 実施日の時刻が表示されます。
ON/Stop(起動/終了日)	スケジュール運転の起動日や「Backup Time Test(バックアップ時間テス ト)」または「Self Test(自己診断テスト)」のテスト終了日の日付が表示され ます。
Time(時間)	起動日 / 終了日の時刻が表示されます。

# OMRON PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド コンソールモード Rev B

#### 【2. Add Schedule(スケジュールの追加)】

スケジュールを追加できます。以下の手順で項目毎に設定します。

#### 1. スケジュール運転の種別を番号で入力します。

		ooto GA	-BIPE:-		
ファイル(E) 編集(E)	表示(⊻)	建末( <u>T</u> )	タブ(旦)	ヘルゴ(日)	
Press Enter Key To	Continue				
[ Schedule Action	1				+
<ol> <li>Schedule Action</li> <li>Add Schedule</li> <li>Modify Schedule</li> <li>Remove Schedule</li> <li>Return</li> <li>Select Number -&gt; 2</li> </ol>	n List				
[ Add New Schedule	Action ]	*******			+
1. Schedule Action 1. Schedule OFF 2. Schedule OFF 3. Self Test 4. Backup Time 0. Return	and ON			N/A	4

- 2. 停止日
- 3. 自己診断テスト
- 4. バックアップ時間テスト
- 0. 戻る

項目	設定内容と方法
Schedule OFF and ON (停止日/起動日)	スケジュール運転の停止日/起動日を設定することができます。
Schedule OFF(停止日)	スケジュール運転の停止日のみを設定することができます。
Self Test (自己診断テスト)	自己診断テストを実施します。
Backup Time Test (バックアップ時間テスト)	推定バックアップ時間を補正するためのテストを実施します。 ※「推定バックアップ時間表示機能」をサポートしている機種のみ有効です。 BN100XR/BN150XR/BN240XR のみサポートしています。

	PowerAct Pro Ver	4.x 設定ガイド
Uniton	コンソールモード	Rev B
スケジュール運転の運転間隔を	番号で入力します。	
<b>a</b>	root@GA-8IPE:~ -	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 2. Add Schedule 3. Modify Schedule 4. Remove Schedule 0. Return Select Number -> 2 4 [ Add New Schedule Action	職末(I) タブ(B) ヘルプ(H) ]	+
<ol> <li>Schedule Action:         <ol> <li>Schedule OFF and ON</li> <li>Schedule OFF</li> <li>Self Test</li> <li>Backup Time Test</li> <li>Return</li> </ol> </li> <li>Select Number -&gt; 1</li> <li>Schedule Item:         <ol> <li>Special Day</li> <li>Every Week</li> </ol> </li> </ol>	N/A	
3, Every Month 0, Return Select Number ->		(III)

Server Humber /	6
2. スケジュール項目:	
1. 指定日	
2. 毎週	
3. 毎月	
0. 戻る	
頁目	設定内容と方法
Special Day(指定日)	指定日にスケジュール運転を実施します。

項目	設定内容と方法
Special Day(指定日)	指定日にスケジュール運転を実施します。
Weekly(毎週)	毎週設定されている曜日にスケジュール運転を実施します。
Monthly(毎月)	毎月設定されている日にスケジュール運転を実施します。

	PowerAct Pro Ver 4.x 設定:	ガイド
OHIKOH	コンソールモード	Rev B

3. 停止日(または実施日)と時刻を設定します。日付はハイフン(-)、時刻はコロン(:)で区切って入力してください。



[情報]

\*入力される値は現時刻より後でなくてはなりません!

\*スケジュール運転(スケジュール Off/On)の間隔は 99999 分間(約 1666 時間、または 69 日間をこえて はなりません!

- 1. 日付(yyyy-mm-dd):2009-04-01
- 2. 時刻(hh:mm):13:00
- 4. 起動日(または終了日)と時刻を設定します。日付はハイフン(-)、時刻はコロン(:)で区切って入力してください。 ※この項目はスケジュール運転の種別によって表示されない場合もあります。



#### [情報]

\*入力される値は現時刻より後でなくてはなりません!

\*スケジュール運転(スケジュール Off/On)の間隔は 99999 分間(約 1666 時間、または 69 日間をこえて はなりません!

- 1. 日付(yyyy-mm-dd):2009-04-02
- 2. 時刻(hh:mm):09:00

OMRON	PowerAct Pro Ver 4.x 設定:	ガイド
	コンソールモード	Rev B

5. 設定内容の確認画面が表示されます。表示された設定内容を登録する場合は「1 Yes」、設定を中止する場合は「2 No」の各番号を入力してください。



- 2. スケジュール運転: 停止日/起動日
- 3. 停止/実施日: 2009-04-01
- 4. 実施時刻: 13:00
- 5. 起動/終了日: 2009-04-02
- 6. 終了時刻: 09:00

l

※新しく登録したスケジュール内容が、既に登録されているスケジュールと重複する場合、下記のアラームが出ます。 設定内容を再度確認の上、新しい設定を追加する場合は「y」を、キャンセルする場合は「n」を入力してください。



## PowerAct Pro Ver 4.x 設定ガイド mron

コンソールモード

Rev B

#### 【3. Modify Schedule(スケジュールの修正)】

登録されているスケジュール運転の内容を修正します。以下の手順で操作してください。

#### 1. 修正するスケジュール運転の番号を入力します。

And the second second second		oobe/G	A-BIPE:-			- 8
ファイル(E) 編集(E)	表示(⊻)	靖末(I)	タブ(目)	ヘルブ(日)		
[ Schedule Action 1	.ist ]					
Number Type 1 Special Day Press Enter Key To	Action Schedule Continue	OFF/ON	0FF/Start 2009-04-01	Time 13:00	0N/Stop 2009-04-02	Time 09:00
[ Schedule Action ]	1					
1. Schedule Action 2. Add Schedule 3. Modify Schedule 4. Remove Schedule 0. Return	List					
Select Number -> 3						
[ Modify Schedule /	Action ]					
Select The Schedule	Number:	1				

スケジュール番号の選択:

2. スケジュール運転の登録内容が表示されます。修正したい項目の番号を入力し、その値を入力してください。す べての修正が完了したら、「7. Effect Change And Return(変更内容を有効にして戻る)」を選択してください。変更 内容を破棄する場合は「8. Discard Change And Return(変更内容を破棄して戻る)」を選択してください。

1000			onco de	OFFE		
1	マイル(E) 編集(E)	表示(⊻)	瑞末( <u>1</u> )	タブ(目)	ヘルブ(日)	-
+-	[ Modify Schedule	Action ]				•
**	1. Schedule Type: 2. Schedule Action 3. OFF/Start: 4. Start Time: 5. ON/Stop: 6. Stop Time: 7. Effect Change A 8. Discard Change Select Number ->	nd Return And Retur	n ********	Special Schedul 2009-04 13:00 2009-04 09:00	Day e OFF/ON -01 -02	**********
[ス	ケジュール運転	の修正				
1.	スケジュールの	植別:指	定日			
2.	スケジュール運	転: 係	∮止日/;	起動日		
3.	停止/実施日:	2	009-04	-01		
4.	実施時刻:	1	3:00			
5.	起動/終了日:	2	009-04	-02		
6.	終了時刻:	0	9:00			
7.	変更内容を有効	りにして	戻る			
8.	変更内容を破棄	して戻	る			
番	号を選択してくた	さい -	>			

コンソールモード

Rev B

#### 【4. Remove Schedule(スケジュールの削除)】

登録済みスケジュール運転を削除します。以下の手順で操作してください。

#### 1. スケジュール運転の番号を選択します。

	root@GA-8IPE:~			
ファイル(E) 編集(E)	表示(Y) 建末(I)	タブ(目) ヘルブ(日)		
3, OFF/Start: 4, Start Time: 5, ON/Stop: 6, Stop Time: 7. Effect Change And 8, Discard Change And Select Number → 8	i Return 1d Return 1444444444444444444444444444444444444	2009-04-01 13:00 2009-04-02 09:00	*****	
[ Schedule Action ]			+	
<ol> <li>Schedule Action L</li> <li>Add Schedule</li> <li>Modify Schedule</li> <li>Remove Schedule</li> <li>Return</li> <li>Select Number -&gt; 4</li> </ol>	.ist			
[ Remove Schedule Ad	tion ]		+	
1 5 1 1 7 5 1 4	te National			

- 1. スケジュール運転の番号を選択してください:
- 削除するスケジュール運転の内容が表示されます。表示された設定内容を削除する場合は「1 Yes」、削除を 2. 中止する場合は「2 No」の各番号を入力してください。





## 5. ログデータの確認

## ●Event Log(イベントログ)メニュー

無停電電源装置(UPS)で発生する動作状況(入力電源異常、スケジュールシャットダウン、環境設定、バッテリテスト など)を記録することができます。以下の手順でイベントログを表示できます。

1. 番号でログを表示するエージェントを選択します。表示されるエージェント名は、各エージェントをインストールした コンピュータ名が表示されます。



番号を選択してください ->

			14	0.10217D (27/00)
		PowerAct Pro V	′er 4.x 設定	ガイド
		コンソールモード		Rev B
2 ሀ下 <i>ሰ</i>	)メニューでイベントログリス	いの表示 消去を行います		
		root@GA-8IPE:~		
	ファイル(E) 編集(E) 表示(Y)	瑞末(I) タブ(B) ヘルプ(H)		
	7, CO2 Log 8, Close Application Inform 9, Help 0, Return To NetSearch Select Number -> 5	ation	•	
	[ Select Agent Type menu of	PowerAct Pro Monitor(GA-81PE) ]		
	1. GA-81PE(M) 0. Return			
	Select Number -> 1		+	
	Events Log			

## 【1.Event Log List(イベントログリスト)】

見終わったら[Enter]キーを押してください。

<b>a</b>	root@GA-BIPE: D
ファイル(E) 編集(E) 表示	〒(Y) 職末(I) タブ(B) ヘルブ(H)
Event Log List	
Time	Event Log Message
2009-03-16 17:30:06 2009-03-16 17:29:50 2009-03-16 17:23:11 2009-03-16 17:21:04 2009-03-16 17:10:46	Normal [UPS (Model:BU100RW / Communication port Start "Self Test(Function Test)" [UPS(Model:BU1 "Schedule Action (Special Day)" is removed [GA "Schedule Action (Special Day)" is added [GA-81 "Syslog function" is disabled [GA-81PE(Master)]
2009-03-16 17:03:43 2009-03-16 17:01:30 2009-03-16 17:00:35 2009-03-16 16:58:46 2009-03-16 16:58:45	Syslog function is enabled [GA-81PE(Master)] "Notification" is changed [GA-81PE (Master) (Re "Notification" is changed [GA-81PE (Master) (Mo "Notification To User" is changed [GA-81PE (Master) (Ad.
2009-03-16 16:55:30 2009-03-16 16:55:14 2009-03-16 16:20:31 2009-03-16 16:19:47	"Event Information" is changed [GA-81PE (Master)] "Event Information" is changed [GA-81PE (Master)] "Communication Port" is removed. [UPS (Model: "Communication Port" is added. [UPS (Model:- /
2009-03-16 16:11:57 2009-03-16 16:11:27 2009-03-16 16:08:52 2009-03-16 16:06:15	Script shutdown deleted, destination IP:192.168 Script shutdown added, destination IP:192.168.2 "Transmission setting" is changed [GA-81PE(Mast "Redundant Power Supply Setting" is changed [GA
-More(36%)[Press space	to continue, 'q' to quit,]

コンソールモード

Rev B

#### 【2. Remove(削除)】

OMRON

イベントログを消去する場合に選択します。この項目を選択すると以下のようなメッセージが表示されます。 「(y)yes(はい)」または「(n)no(いいえ)」を選択して y または n を入力してください。

1	root@GA-8IPE:	
ファイル(E) 編集(E) 表	示(Y) 端末(I) タブ(B) ヘルブ(H)	all and and and the
2009-03-16 16:58:45 2009-03-16 16:55:30 2009-03-16 16:55:14 2009-03-16 16:20:31 2009-03-16 16:19:47 2009-03-16 16:11:57 2009-03-16 16:11:27 2009-03-16 16:08:52 2009-03-16 16:06:15	"Notification" is changed [GA-81 "Event Information" is changed [ "Event Information" is changed [ "Communication Port" is removed, "Communication Port" is added, [ Script shutdown deleted, destinant Script shutdown added, destinant "Transmission setting" is change "Redundant Power Supply Setting"	PE (Master) (Ad GA-81PE (Master)] [UPS (Model: UPS (Model:- / tion 1P:192.168.2 on 1P:192.168.2 is changed [GA
CurrentPage:1 Press the key 'Q' to r Events Log	TotalPage:1 eturn, press other key to next page	
1. Event Log List 2. Remove Log 3. List Query Conditio 0. Return	'n	+
Select Number -> 2		

[(y)はい (n)いいえ]

#### 【3. List Query Condition(リスト作成条件)】 イベントログの取得条件を設定します。項目を選択し設定を行ってください。



- 2. 指定期間
- 0. 戻る

```
番号を選択してください ->
```

コンソールモード

Rev B

#### ※ご注意

コンソールモードでは表示できる文字数が限られるため、長文のイベントログデータはすべて表示されない場合があ ります。その場合は以下の手順でイベントログデータを CSV ファイルとして保存後、エクセル等でファイルを開いて、 データをご確認ください。

1.PowerAct Pro のインストールフォルダにある「EventViewer.exe」を実行すると、ツールが起動します。 C:¥Program Files¥PowerAct Pro(Master Agent) ¥ PowerActProConsole.exe

2. [Time]欄でログを表示させる期間を設定したうえで[OK]ボタンをクリックすると、以下のようにイベントログが表示さ れます。

3.[Save]ボタンをクリックすると表示されているログデータが csv ファイルとして保存されます。

InPu	it	
	COM ID	Time
		East 1 Week ▼     OF     OF
	1 💌	
		C From 2013/05/09 - to 2013/05/16 -
_	L	
ID	Time	Event Items
1	2013/05/15 18:00:20	Communication establish [UPS (Model: BY50S / Communication Port: USB 1)] Star
2	2013/05/15 18:00:18	Start Agent.
-		
-		
-		
-	-	
-		
4		
		mand mand mand and

コンソールモード

Rev B

#### ●Data Log(データログ)メニュー

データログでは、時間・入力電圧・出力電圧・接続容量・入力周波数・無停電電源装置内部温度などのさまざまなデ ータを記録することができます。項目番号を選択して、データログの表示、消去を行います。

ファイル(F) 編集(F) 表示(V) 請末(T) タブ()	and the second second	
a the fit amplited assists and the activity	<ol> <li>ヘルブ(日)</li> </ol>	
PowerAct Pro Monitor (GA-81PE) Main Menu		P
1 System Configuration		-+
2. UPS Setting		- 1
3. Manual Operation		- 1
4. PowerAct Pro Monitor		- 1
5. Events Log		
7. CO2 Log		
8. Close Application Information		- 1
9. Help		
0, Return To NetSearch		- 1
Select Number -> 6		
Data Log		-+
1 Data log List		+
2. Log Query Condition		
3. Remove		- 1
0, Return		1
Select Number ->		t
データログ]		
. データログリスト		
ログ作成条件		
削除		
. 庆る		
番号を選択してください ->		

コンソールモード

Rev B

#### 【1. Data Log List(データログリスト)】

OMRON

下記のようなデータログリストが表示されます。1 画面で表示しきれない部分は[Enter]キーまたはスペースキーを押すと表示されます。

1			reate	GA-8	IPE:-					
ファイル(E)	) 編集	(E) 表示(	¥) 職末	(I) 3	マブ(目)	~163	7(H)	_		
Data Log	List									
Output V Output F Load Lev BackUp T Bat Lev	olt req ime	= Output = Output = Load Le = BackUp = Battery	Voltage Frequenc vel Time Level	y	Input V Input F Intern Bat Vol	olt reg Temp t	= ing = ing = int = Bat	out Vol out Fre ernal tery Vo	tage quency Temper of tage	ature
ltem	Input Volt (V)	Output Volt (V)	Input Freq (Hz)	Outpu Freq (Hz)	t Load Lev (%)	Inte Temp (C)	ern Bac Tin (Mi	kUp Ba ne Vi n) (1	at B olt L /) (	lat .ev %)
Max Value Min Value Average	104,5 0,0 101,6	99,7 0,0 99,5	50,0 0,0 49,9	50.0 49.9 49.9	24 0 0	28.3 0.0 21.1	3 111 73 104	4 0 4	0.5 1	00 18 19
Date and T	ine	Input Volt (V)	Output Volt (V)	Input Freq (Hz)	Output Freq (Hz)	Load Lev (%)	Intern Temp (C)	BackU Time (Min)	Bat Volt	Bat Lev (%)

#### 表示項目の内容は以下のとおりです。

項目名	説明
Input Volt(入力電圧)	商用コンセントから無停電電源装置(UPS)に供給されている入
	カ電圧を表示します。
Output Volt(出力電圧)	無停電電源装置(UPS)から接続されている機器に対して供給
	している出力電圧を表示します。
Input Freq(入力周波数)	商用コンセントから無停電電源装置(UPS)に供給されている入
	カ電源の周波数を表示します。
Output Freq(出力周波数)	無停電電源装置(UPS)から接続されている機器に対して供給
	している出力電圧の周波数を表示します。
Load Lev(接続容量)	無停電電源装置(UPS)に接続されている機器の負荷容量をパ
	ーセントで表示します。
Intern Temp	無停電電源装置(UPS)内部の温度です。
(無停電電源装置内部温度)	
BackUp Time	推定バックアップ時間を表示します。
(バックアップ時間)	
Bat Volt(バッテリ電圧)	バッテリ電圧レベルです。
Bat Lev(バッテリ容量)	内蔵バッテリの充電状態を表示します。

コンソールモード

Rev B

#### 【2. Log Query Condition(ログ作成条件)】

OMRON

データログの取得条件を設定します。項目を選択し設定を行ってください。

	rooto GA	SIPE:-						×
表示(Y)	确末(I)	タブ(目)	~~~	ブ(日)	-	-		
Volt (V)	Volt Freq (V) (Hz)	Freq (Hz)	Lev (%)	Temp (C)	Time (Min)	Volt (V)	Lev (%)	*
Tota to return	IPage:29 n. press of	her key	to ne	ext page				
ition 2								
								+
ri ery:		L	ast 1	weeks				1.44
								9
周間								
	表示(Y) Volt (V) Tota to return ition	root@GA- 表示(文) 稿末(丁) Volt Volt Free (V) (V) (Hz) TotalPage:29 to return, press of ition	root@GA-BIPE:- 表示(文) 建末(丁) 多ブ(B) Voit Voit Freq Freq (V) (V) (Hz) (Hz) TotalPage:29 to return, press other key ition	root@GA-BIPE:- 表示(ソ) 離末(工) タブ(目) ヘル Volt Volt Freq Freq Lev (V) (V) (Hz) (Hz) (%) TotalPage:29 to return, press other key to ne tion 2 (: Last 1 ery: 周間	root©GA-BIPE:- 表示(文) 建末(丁) タブ(日) ヘルブ(日) Volt Volt Freq Freq Lev Temp (V) (V) (Hz) (Hz) (S) (C) TotalPage:29 to return, press other key to next page ition Last 1 weeks ery: 固問	root@GA-BIPE:-       表示(文) 端末(丁) タブ(日) ヘルブ(日)       Volt Volt Freq Freq Lev Temp Time (V) (V) (Hz) (Hz) (%) (C) (Min)       TotalPage:29 to return, press other key to next page.       ition       2       /:     Last 1 weeks       Erry:	Rest     Protection       表示(文) 建末(丁) タブ(日) ヘルブ(日)       Volt Volt Freq Freq Lev Temp Time Volt (V) (V) (Hz) (Hz) (%) (C) (Min) (V)       TotalPage:29 to return, press other key to next page.       ition       2       /:     Last 1 weeks       Erry:	Ref (文) 建末(丁) タブ(日) ペルブ(日)       Volt Volt Freq Freq Lev Temp Time Volt Lev (V) (V) (Hz) (Hz) (%) (C) (Min) (V) (%)       TotalPage:29 to return, press other key to next page.       ition       2       /:     Last 1 weeks       Ery:

#### 【3. Remove(削除)】

データログを消去する場合に選択します。この項目を選択すると以下のようなメッセージが表示されます。「(y)yes(はい)」または「(n)no(いいえ)」を選択して y または n を入力してください。

rooto GA-	BIPE: D
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 諸末(I)	タブ(目) ヘルブ(日)
Select Number -> 2	
Data Log	
1. Last Time Query: 2. Period Time Query: 0. Return	Last 1 weeks
Data Log	
1. Data Log List 2. Log Query Condition 3. Remove 0. Return	
Select Number -> 3	
Are you sure to remove the Log file ? [(y)yes (n)no]	

[(y]はい (n)いいえ]

## 6. UPS の設定

●UPS Setting (UPS 設定)メニュー

各項目の番号を選択入力して、ブザー、バッテリ自動テスト、入出力設定、バッテリ交換日の設定を行うことができます。各項目の現在の設定値が表示されています。



- 2. バッテリ自動テスト: On
- 3. 入出力設定 100V/標準
- 4. バッテリ交換日 2004-07-09
- 0. 戻る

【1. Buzzer:(ブザー)】

バックアップ運転中に無停電電源装置(UPS)のブザーをならすかならさないか設定できます。バックアップ中にブザーをならしたくない場合は、「Off(ならさない)」にしてください。バックアップ中にブザーをならしたい場合は、「On(ならす)」にしてください。

#### ※注意事項

無停電電源装置(UPS)の「設定スイッチ」で本設定をする機種は、コンソールモードからの設定はできません。

#### 【2. Battery Auto Test:(パッテリ自動テスト)】

自動的にバッテリ自動テストを実施する/しないを選択できます。「On(する)」を選択すると、無停電電源装置(UPS)は、 4週間間隔で自動的にバッテリ診断を行います。

※注意事項

無停電電源装置(UPS)の「設定スイッチ」で本設定をする機種は、コンソールモードからの設定はできません。

#### 【3. Input / Output Setting:(入力電圧感度/出力電圧設定)】

無停電電源装置(UPS)の出力電圧を選択できます。詳細は、下記の表を参照してください。

※注意事項

無停電電源装置(UPS)の機種によって、本機能を使用できない場合があります。本機能を使用できない場合は、出 力電圧 100V で停電検出電圧感度は、標準電圧感度固定となります。



設定項目	説明
100V/高感度	出力電圧は AC100V です。
(100V/High)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、高感度です。
100V/標準感度	出力電圧は AC100V です。
(100V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
100V/低感度	出力電圧は AC100V です。
(100V/Low)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度より、低い値の設定で
	す。頻繁にバックアップモードに入る時に、選択してください。
110V/標準感度	出力電圧は AC110V です。
(110V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
115V/標準感度	出力電圧は AC115V です。
(115V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
115V/低感度	出力電圧は AC115V です。
(115V/Low)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度より低い値の設定です。
	頻繁にバックアップモードに入る時に、選択してください。
120V/標準感度	出力電圧は AC120V です。
(120V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
200V/標準感度	出力電圧は AC200V です。
(200V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
220Ⅴ/標準感度	出力電圧は AC220V です。
(220V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
230V/標準感度	出力電圧は AC230V です。
(230V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。
240V/標準感度	出力電圧は AC240V です。
(240V/Standard)	入力電圧感度(停電検出電圧感度)は、標準感度です。

コンソールモード

Rev B

#### 【4. Battery Changed Date:(バッテリ交換日)】

バッテリ使用開始日(交換日)を設定することにより、定期メンテナンス(バッテリ交換)を実施する時期を前もって予定 することができます。項目を選択し、日付を入力してください。

	root@GA-8IPE	the last	*
77	・イル(E) 編集(E) 表示(Y) 端末(I) タブ	<ul><li>(目) ヘルブ(日)</li></ul>	
S	elect Number -> 1		-
U	pdating the setting values. Please wait,		
1	Reconfirm The "UPS" Setting ]		++
1	Buzzer:	N/A	
2	Battery Auto Test:	N/A	
3	Input / Output Setting:	100V/Standard	
4	Battery Changed Date		
0	Return		
***	**********************************	*****************************	******
5	elect Number -> 4		
[	Reconfirm The "UPS" Battery Change Date	1	
1	Start Date of UPS:	2009-03-14	
2	New battery replace date:	2009-03-10	
3	Last battery replace date(Read Only):	2009-03-10	
4	. Next battery replace date (Plan):	2010-03-10	
0	Return		
***	elect Number ->	************************	******

[訳]

[UPS バッテリ交換日の確認]

1. UPS 使用開始日: 2009-03-14

2. バッテリ交換日: 2009-03-10

3. 前回のバッテリ交換日(書き込み不可): 2009-03-10

4. 次のバッテリ交換予定日(計画): 2009-03-10

0. 戻る

番号を選択してください ->